

活動日	場所・時間	活動内容等
8月3日 (土)	宇宙劇場 第1・2集会室 14:00~	<p>○リーダー主催活動「楽しい科学工作」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーたちによる楽しい科学工作を行います。今回は、「ロボットハンド」や、マグヌス効果を利用した「空飛ぶ紙コップ」、「ビニール傘のプラネタリウム」を作ります。 ※持ち物：ビニール傘（透明か白地）、油性のマジック（黒か青）、定規（マジックで汚れてもよいもの）、星座早見盤（持っている人のみ） <u>※申し込みは、終了しました。</u>
8月10日 (土)	宇宙劇場 第1・2集会室 14:00~	<p>○オルフェス「化石のレプリカをつくろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・化石標本の作り方の学習後、化石のレプリカ作りと化石の掘り出しを行います。 ・持ち物：マイナスドライバーとハンマー、水彩絵の具・筆の準備をお願いします。 <p><u>※申し込みは、7月22日（月）～8月2日（金）までに。</u></p> 
8月21日 (水)	集 合 7:50 JACK 大宮 1F 解散予定 17:00 桜木駐車場	<p>○JAXA 調布・国立天文台の見学(大型バス)</p> <p><コースと内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・午前中に国立天文台の見学。（4D2U シアター見学と施設見学。昼食） ・午後は、JAXA 調布の見学をします。（解説員による展示室・施設見学）詳細は、次号にて。 ・持ち物：お弁当、（社員食堂も利用可能）水筒、レジャーシート、雨具 ・参加者定員 40名 <p><u>※※申し込みは、終了しました。</u></p>
9月1日 (日)	宇宙劇場 第1・2集会室 10:00~	<p>○モルニア 「万華鏡を作ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持ち物：セットを用意します。はさみ、のり、セロテープ、油性マジック、千代紙、ビーズ（こぼさないようにアクリルケースなどにいれておいてください。） <p><u>※申し込みは、8月18日（日）～8月24日（土）までに。</u></p>

※9月29日（日）の自然観察会は、10月6日（日）に変更になりました。詳細は、次号にてお知らせします。

○水ロケット試射会

7月6日（土）



梅雨寒の中、令和元年度の水ロケットの試射会が荒川彩湖公園で行われました。（団員45名、保護者等52名、計97名が参加）

事務局から水ロケット試射の仕方やルールを説明後、最初に練習を2回行いました。子ども達は、精度を高めるため、ロケットの角度、方向、水の量、圧力などを工夫していました。

本番では、ロケットの角度や方向に修正を加え、水圧を工夫したりして、どの団員も目標近くに飛ばすこ



とことができました。

各団員の記録を測定した結果は、上位入賞者は以下のとおりです

- 1位 四方田 悠貴さん (3m33cm)
- 2位 清野 蒼樹さん (5m60cm)
- 3位 佐野 凜太郎さん (6m60cm)
- 4位 平 将幸さん (6m75cm)
- 5位 齊藤 伊織さん (7m50cm)
- 6位 盛 綾華さん (7m80cm)
- 7位 渡邊 太一さん (7m90cm)
- 8位 下川 權さん (8m00cm)
- 8位 清野 千風さん (8m00cm)
- 9位 佐々木 優馬さん (9m90cm)

入賞おめでとうございます。

☆若田光一さんの夢

先日、ある新聞で「アポロ11号の月着陸50年」という記事が載っていた。読んでみたら、昨今の月面着陸の諸外国の計画や国連の宇宙条約などについて、新聞社の見解が述べられていた。私が特に注目したのが、日本の宇宙開発の役割だった。中でも若田光一さんが船長を務めていた当時の苦労話でした。国際宇宙ステーションには、アメリカとロシアの宇宙飛行士が搭乗していた。地上では、おりしもウクライナ問題で米ロが対立していた時期。若田さんは、「地上では、対立しているが、宇宙では協力しているところを見せよう」と国際宇宙ステーション内での良好な雰囲気づくりに心を砕いたというエピソードが残っている。

日本は、「はやぶさ」にみられるように世界最先端の技術を持っている。また、宇宙での平和利用を推進してきた。令和の時代、宇宙開発において若田さんの心を宇宙開発に生かしていただきたいなと思った。

(文責 齊藤)

☆8月の星空カレンダー

- 1日 新月
- 8日 上弦
- 10日 水星西方最大離角
- 13日 ペルセウス座流星群が極大
- 14日 金星外合
- 15日 満月
- 23日 下弦
- 30日 新月

☆惑星

水星：日の出前の東の低空に位置し、10日に西方最大離角となる。8日から15日に高度が10度を超えるので観察しやすい。

金星：14日に外合、見かけの位置が太陽に近く、観察不適。

火星：しし座を東に移動し、太陽に近く観察が不適。

木星：へびつかい座を西に移動12日に留となり、以後東向きに移動。宵の南の空に見える。

土星：いて座を西に移動。宵の南東から南の空に見える。

○8月のできごと

・太陽系の惑星の定義が決定。冥王星が準惑星に。

(2006. 8. 24)

○JAXA 調布・国立天文台の見学

多数の応募(78名)ありがとうございました。ご案内の通り、先着順で当選者を決めさせていただきました。参加者の内訳は、団員23名、保護者15名、事務局2名でした。(8月1日現在)

これに懲りずに次回の応募をお待ちしております。

○第2回運営委員会のお知らせ

- ・日時 9月1日(日)午後1時
- ・場所 宇宙劇場 5Fワークスペース